

## 事業シート

事業名	献血推進事業		事業開始年度	昭和44年				
上位施策事業名	埼玉県献血推進計画		担当局・部名	健康推進部				
根拠法令等	安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律		担当課・担当名	健康管理課				
事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		作成責任者	大津 征児				
実施の背景	昭和39年に閣議決定された「献血の推進」を契機として、すべての血液製剤を国内での献血により自給することを目標に掲げ推進を図ってきました。平成15年7月30日には「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」が施行され、法律では都道府県及び市町村等の地方公共団体、採血事業者、医療関係者等の等の責務が明確化され、都道府県では毎年度、翌年度の当該都道府県における推進に関する計画を定めることになりました。市では、埼玉県の献血推進計画に基づき献血事業を推進しています。							
目的 (何のために)	献血は、無償で血液を提供するボランティアです。献血によりいただいた血液から輸血用血液製剤等が作られ、病気やけがの患者の治療に役立っています。また、血液は人工的に作る事ができないため、継続的な献血が必要です。献血により良質な血液の確保に努め、市民の健康と福祉の増進に寄与することを目的としています。							
事業概要	対象 (誰・何を対象に)	16歳から69歳までの健康な市民及び市内企業に勤務する者		対象者数 (全住民に対する割合) 91,523 人 ( 64 %)				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施						
		<input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 又は <input type="checkbox"/> 指定管理 (委託先又は指定管理者: 入間市献血推進協議会)						
		<input type="checkbox"/> 補助金〔直接・間接〕 (補助先: _____ 実施主体: _____)						
	<input type="checkbox"/> 貸付 (貸付先: _____) <input type="checkbox"/> その他 ( _____ )							
事業内容 (手段、手法など)	<p style="text-align: center;">事業内容</p> <p>入間市献血推進業務委託仕様書に基づいて実施。業務内容の主なものは、実施回数と目標人数の達成に向けて、埼玉県赤十字血液センターと連携して計画的に献血事業を進めている。また、献血協力者に対して記念品を贈って献血意欲を高めている。その他、定期的な総会や役員会を実施して、献血推進協議会委員の知識習得のため研修を実施している。</p> <p>○献血の実施回数及び目標人数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区献血 目標回数: 15回 目標人数: 300人</li> <li>・企業献血 目標回数: 50回 目標人数: 2,300人</li> <li>・年間合計 目標回数: 65回 目標人数: 2,600人</li> </ul> <p>○献血協力者への記念品の贈呈</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・献血協力者に対し記念品を贈る。また、節目の献血者 (10回、30回、50回、100回) には別途記念品を贈る。</li> </ul>							
関連事業 (同一目的事業等)								
コスト	2025年度 (予算)		2024年度 (決算)		2023年度 (決算)		2022年度 (決算)	
	事業費合計	1,100 千円	1,211 千円	1,232 千円	1,054 千円			
	事業費内訳 (2024年度分)	32,199円 (消耗品費、事務用品等) 11,620円 (通信費、切手代) 58,000円 (活動費、地区委員活動費) 1,060,680円 (需用費、献血記念品等) 48,000円 (啓発費、献血PR事業記念品等) ※令和6年度決算書より						
	人件費	0.31 人 2,511 千円	0.07 人 567 千円	0.04 人 324 千円	0.05 人 405 千円			
	臨時職員等	0.00 人 0 千円	0.30 人 1,260 千円	0.30 人 1,260 千円	0.30 人 1,260 千円			
人件費合計	0.31 人 2,511 千円	0.37 人 1,827 千円	0.34 人 1,584 千円	0.35 人 1,665 千円				
総事業費	3,611 千円	3,038 千円	2,816 千円	2,719 千円				

## 事業シート

事業名		献血推進事業				事業開始年度		昭和44年	
財源内訳	国県支出金	64	千円	64	千円	64	千円	64	千円
		国県支出金の内容 献血者確保促進事業費補助金							
	地方債		千円		千円		千円		千円
	その他特財		千円		千円		千円		千円
		その他特財の内容							
	一般財源	3,547	千円	2,974	千円	2,752	千円	2,655	千円
財源合計	3,611	千円	3,038	千円	2,816	千円	2,719	千円	
事業実績	活動実績	【活動指標名】（実績値/目標値）		単位	2024年度	2023年度	2022年度		
		献血事業実施会場数		箇所	69	71	71		
					/	/	/		
	単位当たりコスト	総事業費	/	会場数		44,028	39,661	38,295	
事業成果	成果目標 （指標設定理由等）	埼玉県献血推進計画に定める「市町村献血受付目標人数」を目標とする。							
	成果 （目標達成状況）	【成果指標名】（実績値/目標値）		単位	2024年度	2023年度	2022年度		
		献血受付者数		人	2,484/2,659	2,457/2,189	2,471/2,113		
					/	/	/		
			/	/	/				
自己評価	廃止・凍結		国・県・広域・民間 への移管		要改善	<input checked="" type="checkbox"/>	現行通り・拡充		
評価の内容	献血推進事業は、安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律第5条に定める地方公共団体の責務に基づいて、埼玉県赤十字血液センターと血液の受け入れが円滑に実施されるように、日程調整等を行いながら年間約70回の献血を実施し、毎年2,000人余りの献血者にご協力をいただいている。各地区センターで開催されている地区献血では、地区から選出された協議会委員の協力のもと、多くの市民の方々に献血へ協力をいただいている。また、企業献血では、企業に献血会場を提供いただき、従業員への献血協力の働きかけを行っていただくことで、毎年、多くの献血者にご協力をいただいている状況です。今後も継続して事業実施を考えている。								
課題	2024年度	埼玉県内の年代別献血者数の実績では、50歳から69歳の方が約46%となっており約半数を占めており、49歳以下の献血者数は近年減少傾向にあります。特に若年層の献血者が減少しており高齢化が顕著となっている。							
	2025年度	埼玉県内の年代別献血者数の実績では、50歳から69歳の方が約46%となっており約半数を占めており、49歳以下の献血者数は近年減少傾向にあります。特に若年層の献血者が減少しており高齢化が顕著となっている。							
今後の予定	今後も入間市献血推進協議会へ業務委託を予定している。地区献血及び企業献血を実施して、埼玉県献血推進計画に定める目標人数の達成に向けて業務を推進する。また、令和7年度より委託料の事業費の見直しを行い入間市献血推進業務委託料を130万円から110万円に減額した。今後も活動内容に即した委託内容となるように検討を進める。								
比較参考値 （他自治体での類似 事業の例など）	狭山市：献血推進協議会（休会中） 記念品（予算20万円：マスク等） 所沢市：献血推進協議会無し 記念品無し								
特記事項									